



型式 SK25MT1S

★スタート
step
遮断履歴表示
(3回分)現在圧力値
2供給圧力
最大値
最小値
閉塞圧力
最大値
最小値★ツーカー機能操作スタート
弁が開いた状態で復帰ボタンを
「5秒以上」押し続けてください。

5秒以上

【5秒以上押し続けるときの表示と操作】
①液晶に「A」の文字が点灯します。
②液晶の「A」の文字が消灯します。
③そのまま約5秒間押し続けます。

※復帰ボタンを5秒以上押さなかつたり、30秒以上押してしまった場合、操作は無効となります。その場合は、何もしないまま10秒以上放置して、再び最初から操作を行ってください。

「ツーカー機能」



操作方法とポイント

★ツーカー機能操作スタート
弁が開いた状態で復帰ボタンを
「5秒以上」押し続けてください。●すぐに設定したいとき
(読み出しモードをスキップする)
復帰ボタンを4回押す(1秒×4回押す)●設定変更したいとき
設定したいstepを選び、
容器リセットにマグネット
を当ててください。設定
されると復帰ボタンが赤
く点滅します。●次のstepへの移動
復帰ボタンを1回(約1秒)押して、指を離してください。この操作を繰り返すことによって、
次のstepに進み続けることができます。●通常モードに戻りたいとき
どのモードからでも復帰ボタンを5秒以上押
し続けてください。※もしくは、何もしないま
ま30秒以上放置してください。

読み出しモード step1 復帰ボタンを5秒以上押し続け、押していた指を離します。

復帰ボタン1秒×4回押すと設定モードへスキップ	遮断履歴表示			
	前々回	前回	今回	
step 1	遮断履歴表示	前々回 3-71	前回 2-40	今回 1-38
step 2	現在圧力値	現在圧 3.28		
step 3	供給圧力 最大値 最小値	供給圧 最大 3.00	供給圧 最小 1.27	交互表示 ↔ 2秒
step 4	閉塞圧力 最大値 最小値	閉塞圧 最大 3.58	閉塞圧 最小 1.32	交互表示 ↔ 2秒

●操作できない状態

①警告表示中

など
→テスト遮断をして警報をリセットしてください。

②電池電圧低下時



⇒メーター交換をお願いします。

設定モード(確認) 設定変更する場合は容器リセットにマグネットを当てます。

step 5	拡張1	流量遮断の下限値 引き上げ	拡張1	拡張1を設定した場合、最大燃焼器具の流量値以上のガスが 流れても遮断しない場合がありますので、お客さまに機能を ご説明した上で、LPガス販売店の責任のもとに設定してください。
step 6	拡張2	使用時間無制限	拡張2	【注】警報器未接続状態の場合 step6「拡張2」は表示されず、スキップします。
step 7	警報器未接続検知 機能停止	未接止		「拡張2」を設定すると、使用時間遮断がはたらきませんので、 次のことを守り、お客さまに機能をご説明した上で、 LPガス販売店の責任のもとに設定してください。
step 8	○B○R	圧力式微少漏えい警告機能停止	圧漏止	1. 必ずガス警報器を接続してください。 警報器の接続判定時間は1~2分です。
step 9	○A○B○R	供給圧/閉塞圧異常警報機能停止	圧告止	2. 燃焼器具が複数設置されている場合は、 必ずそれぞれの燃焼器具のそばに 警報器を設置してください。
step 10	口火登録機能	口火		4・5号給湯器長時間対策の流量区分5・6は風呂釜のガス消費量と同じ です。4・5号給湯器長時間対策機能を設定する場合は、お客さまの保有 燃焼器具調査で風呂釜の無いことを必ずご確認のうえ、設定してください。
step 11	4・5号給湯器 長時間対策(CO対策)	CO		
step 12	発呼タイプ I II III O	MS↑	I M S LS	

各モードの確認において、設定されている場合は復帰ボタンが点滅します。

読み出しモード 遮断詳細表示一覧

step1 遮断履歴表示

【遮断詳細表示画面】

使用時間遮断 表示例※1



履歴番号 履歴コード
※今回 ※表参照

警報器遮断 表示例※2



履歴番号	3	2	1
遮断回	前々回	前回	今回

遮断事象	遮断内容	履歴コード
合計流量遮断	ガス止 C合計	1+消費量区分
増加流量遮断	ガス止 C増加	2+消費量区分
使用時間遮断	ガス止 A C時間	3+消費量区分
警報器遮断	ガス止 B C警報	40
有電圧警報器検知遮断	ガス止 B C	40
感震器遮断	ガス止 B C感震	42
圧力低下遮断	ガス止 BCP圧力	43
第2警報器遮断	ガス止 B C	45
CO警報器遮断	ガス止 B C	46
センター遮断	ガス止	5+消費量区分
緊急遮断	ガス止 B C	6+消費量区分
テスト遮断	ガス止 B C	7+消費量区分
復帰安全確認中遮断	ガス止 C	7F
履歴なし		00

「消費量区分」とは、使用時間遮断のテーブルに保存されている、遮断時における最大の個別流量に基づく流量区分のことを指します。消費量区分の1~13区分のうち、1~9区分は該当する区分の数字、10区分は「A」、11区分は「B」、12区分は「C」、13区分は「D」の表示となります。

1-26 1-2c 1-2d

液晶画面の点灯と「読み出し」「設定」各モード番号逆引き

読み出しモード

- step 3 供給圧
- step 4 閉塞圧
- step 2 現在圧
- step 3・4 最大
- step 3・4 最小



設定モード 各step 5 6 7 8 9 11 (注)「区2固」：使用時間区分2制限時間固定は設定器の利用とします。

読み出しモードの再表示方法

表示の切り替えが速いため、表示内容を再度確認する場合は、「容器リセット」にマグネットを数回当てて、stepの最初に戻してください。

容器リセットに
マグネットを当てて



マグネットを
離してください。



LCD・LED液晶表示

■遮断表示

液晶表示	赤色LED	作動理由
合計 ガス止○○○	点滅	合計流量遮断
増加 ガス止○○○	点滅	増加流量遮断
ガス止○○○	点滅	復帰安全確認中 漏えい遮断
ガス止○○○	点滅	継続使用時間 遮断
ガス止○○○	点滅	ガス警報器 作動遮断
ガス止○○○	点滅	感震器作動遮断
ガス止○○○	点滅	圧力低下遮断
ガス止○○○	点滅	テスト遮断
ガス止○○○	点滅	外部1作動遮断
ガス止○○○	点滅	緊急遮断
ガス止○○○	—	センター遮断
ガス止○○○	点滅	遮断異常
ガス止 A	—	電池電圧 低下遮断
ガス止 A	—	検定有効期間 満了遮断
ガス止	点滅	メーター 異常遮断

■警告表示など

液晶表示	赤色LED	作動理由
○○○	点滅	流量式 微少漏えい警告
○○○ R	—	圧力式 微少漏えい警告
○○○ R	—	供給圧 異常警告
○○○ R	—	閉塞圧 異常警告
○○○	—	電池電圧 低下警告
○○○	—	検定有効期間 満了警告
8888.8	点滅	メーター 異常警告
遮断事象の 表示が点滅	点滅	復帰安全確認中
×	—	ガス警報器 電源プラグ抜け表示
○○○	1回点灯	容器リセット
○○○	1~3秒点灯	遮断弁 復帰信号受付

信頼と安心のサポートを多彩にご用意

弊社製品のご相談・お問い合わせ

製品サポートセンター 0800-222-3322 (通話無料)

※携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間：10:00～12:00 13:00～17:00

(土曜、日曜、祝祭日、および年末年始、春季、夏季の弊社休業日を除く)